

河合先生のステンドグラス展について

精神障害者の運動会へ行った後、河合先生のステンドグラス展を見に行きました。

私も作業所で、ステンドグラスを、やっているのですが、作業所で作っているステンドグラスと河合先生の作ってらっしゃるステンドグラスとは、くらべものになりません。先ず第一に大きさです！三〇点以上あったと思うのですが、どのステンドグラスも人の大きさがぐらいあって、私もビックリしました！次に色彩のあざやかな事！所長さんの話によると「一品六〇万するぐらいや」と聞いていましたが、確かにそのぐらい、イヤもっと高価なもののように感じました。私はまだ未じゅくで、木下先生に切ってもらった、ガラスをルーターにかけて、けずって、コパテープを巻き、竹でこする作業までですが……

をして……とても僕では考えられませんが河合先生だと思いたく

私も将来(夢)河合先生のようなステンドグラス作りなな、と思いつながらバスに乗りました！木下先生、矢野さん、

これからよろしくお願ひします。 T A

鶏冠山登山

五月五日、私の地元の湖南アルプスの一つ鶏冠山に園部共同作業所の人達と登った。山自体は四九〇メートルと、たいして高くない山だけれど、五月の山は緑が濃く、とても気分が良かった。道はそれなりに岩道あり、急な登り有り山に來たという実感が持てた。山からの眺望という点では、もう一つであったけれど、道々で出会う水の流は清く、爽やかでありました。

お昼は、登る前に買った、おにぎりでありましたが、海苔がうまく取れないことが良くあるのです。この日はわりあい上手にとれました。蛙と鱈は同じ値段ですが、卵で巻いたおにぎりは少し高いたというのを発見しました。石田さんが持ってきた山用ガスコンロで作ったもらったスープはとても

おいしかった。今度、耳岩・天狗岩の方面にみんなと共に行きたいと思っています。こちらの方が少し険しいですが、眺めがとてもいいです。 園田義次



研修旅行(一泊) in 金沢 一九九八年 パーティ

佐橋 肇

梅の花も自宅の庭に咲き、桜もちらほら散り始めた。昨今、金沢一泊旅行の感想文を依頼されまして、雑筆ながら、少し書き添えて頂きます。JRの列車は北海道へのトワイライトエクスプレスで行った以来、二度目です。今回は行きはサンダーバード、帰りはスーパードライバーと快適な列車旅行でした。車内ではアイスクリーム等を買って非常に楽しめました。金沢に着くとまず兼六園に観光に行きました。日本三景(三大庭園)だけあって仲々のものでした。兼六園を散策して途中で茶店で一服したのですが、その時持病の

腰痛と背中痛がでて茶店のしょうぎに大の字になって寝ころんでる時に、写真に撮られてしまいましたが、もう一つ印象に残ったことがありまして。兼六園行き帰りに路線バスに乗りましたが、びっくりに乗った事に車内が広く、天井に障子をはめ込んであって、風情を感じました。一路宿泊先の粟津温泉の金閣さんに向かい、ひと風呂浴びて待ちに待った宴会が始まりました。カニをまるまる一匹と他etc、たくさんのごちそうを頂きました。その後、フイリビンのショーを四人ほどで見に行き、僕を含め二人がステイジでカラオケを楽しみました。仕上げのラーメンを消灯時間以後に四人で食べに行きました。その後部屋に帰りましたが、なかなか寝られずに酔いざましの風呂に行きました。近くにあったマッサーヂェアに、二・三時間もんでもらいました。酔いが覚め部屋に帰ったら、人がいっぱい居るさうな人がいてなかなか寝つけなから結局二・三時間位しか寝られませんでした。朝になり朝食を取り、居るさうな朝の宴会でよく酒を呑んだね」と言われ、ました。その朝、帰路の途中に、ゆのくにの森という伝説工芸店(九谷焼、加賀友禅etc)がたくさんある所に行きました。昨日は良かったのですが、

けさは雨が降り観光どころではなかったです。でもみんなと一緒に土産物を買って、帰り支度は万全です。そこからタクシードライバー、日本一大きいと思われ、(自称)アルブラザがあり、そこで昼食を取り、楽しい一泊旅行もスーパードライバーと共に幕を閉じました。作業所の先生方、旅行委員の方々、添乗員の人の協力のおかげで楽しめたことを感謝の意として僕の感想文を終わらせて頂きます。人生の思い出の一ページと刻めたことを感謝しつつ。



編集後記
若葉がともすがすがしい季節となりました。新運営委員長も決まり、さあ出発だ。